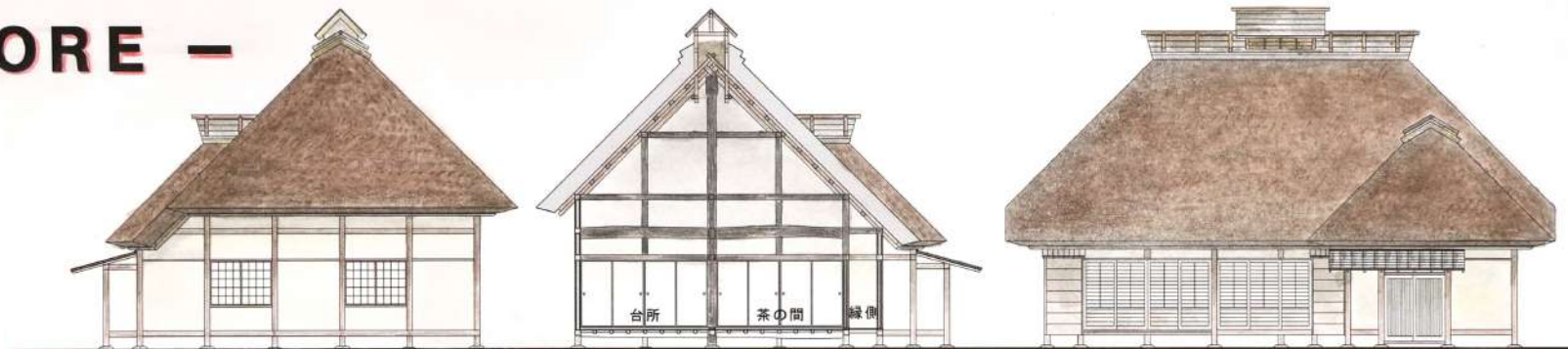


- BEFORE -

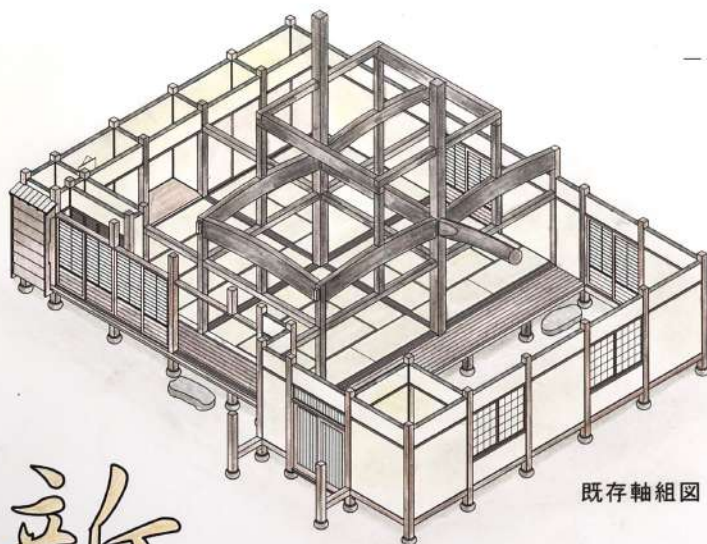


東立面図 S=1:100

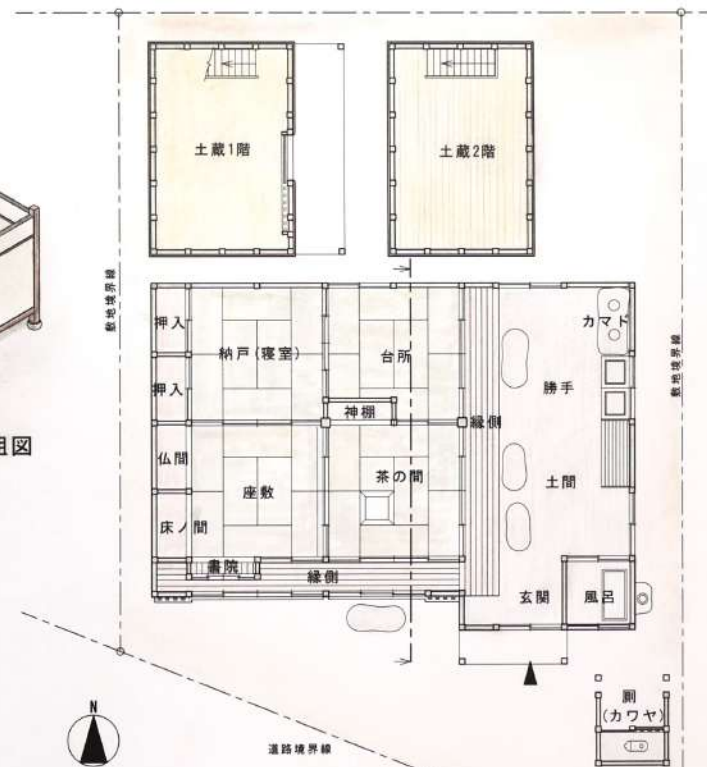
断面図 S=1:100

南立面図 S=1:100

面積表				
BEFORE				
	土蔵	住宅	廁	合計
建築面積	27.327㎡	110.965㎡	4.141㎡	142.433㎡
1階床面積	19.874㎡	108.481㎡	1.656㎡	130.011㎡
2階床面積	17.390㎡			17.390㎡
延床面積	37.264㎡	108.481㎡	1.656㎡	147.401㎡
AFTER				
建築面積	27.327㎡	104.341㎡		131.668㎡
1階床面積	19.874㎡	101.028㎡		120.902㎡
2階床面積		28.984㎡		28.984㎡
延床面積	19.874㎡	130.012㎡		149.886㎡



既存軸組図

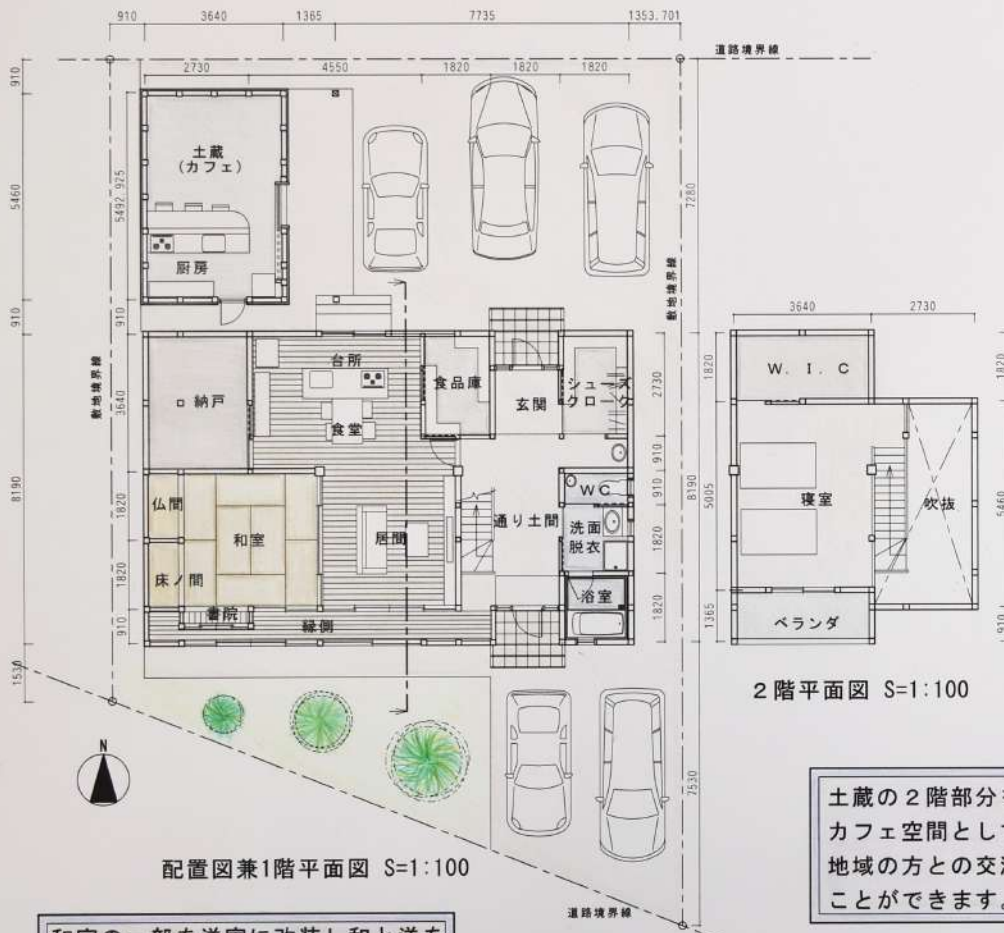


既存配置図兼1.2階平面図 S=1:100

温故知新

CONCEPT

この住宅を計画するにあたり人が集まり交流を楽しめる場を作るにはどうしたらいいのか考えました。少子高齢化に伴い、住む人が途絶えた古民家をリノベーションして活用することで地域の活性化につながると思い計画しました。古民家の特性を最大限に活用しつつ、最新の設備機器と伝統的な建築技術で独自のデザインを楽しむことができます。また、自然保護や環境保全に貢献することができます。



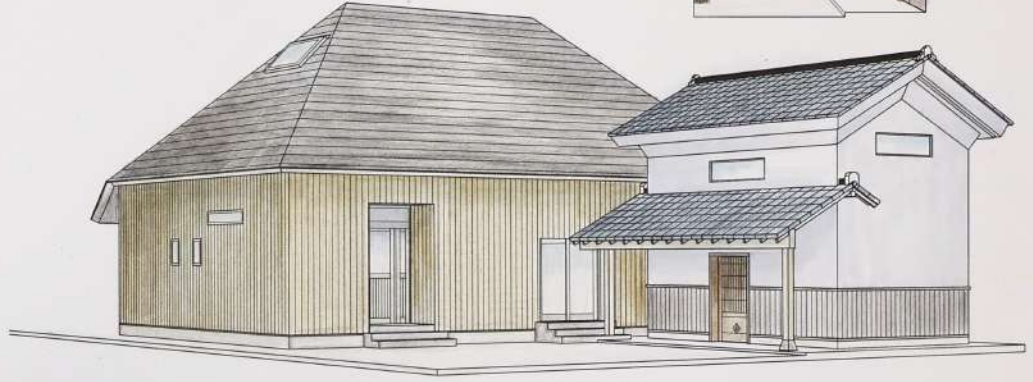
配置図兼1階平面図 S=1:100

2階平面図 S=1:100

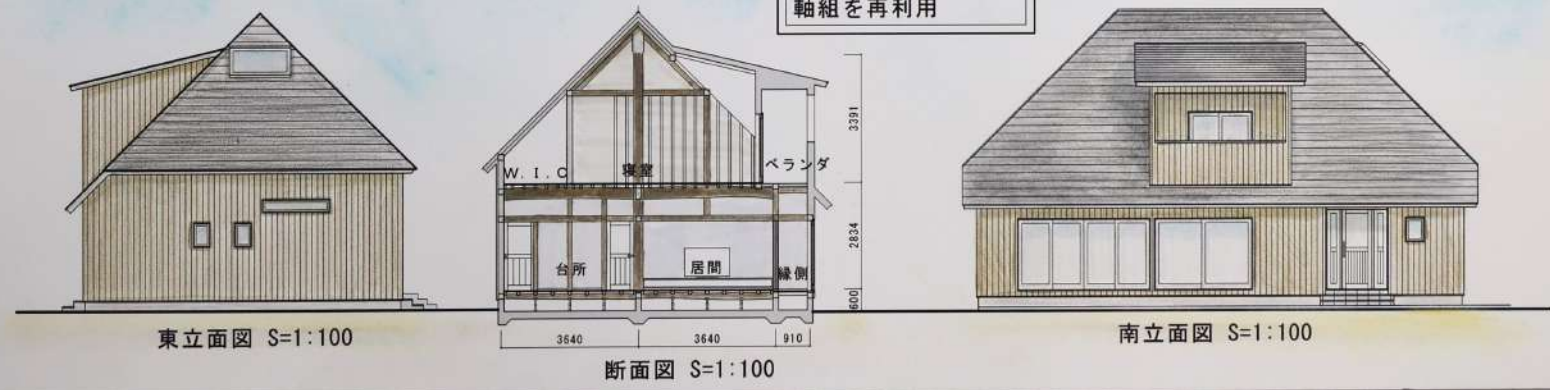
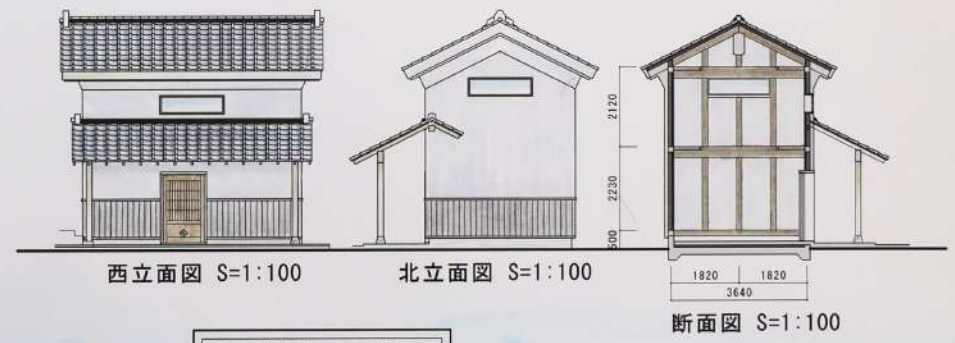
和室の一部を洋室に改装し和と洋を組み合わせることによって、古民家でも長く安心して快適に暮らせる住まいになっています。

土蔵の2階部分を解体しカフェ空間として利用。地域の方との交流を楽しむことができます。

通り土間にトップライトを設けることで光と通風を確保することができました。玄関から裏庭まで土足でそのまま通り抜けることができることから、使い勝手の良さを感じることができます。収納スペースとしても利用できることも通り土間のメリットであり、外で使うようなものでも室内に収納することができます。



- AFTER -



ベタ基礎にして既存軸組を再利用